

# Monthly Report

- I. 11月6日(火)は青少年センターが点検停電のため臨時閉局します
- II. 課程認定校(B団体)におけるキャンプディレクター2級(MD)養成について
- III. デイプログラム保険の記入方法が一部変更になりました
- IV. 平成24年度キャンプディレクター特別認定について
  - ・ 都道府県キャンプ協会事務局担当者のみなさまへ
  - ・ NCAJ CALENDAR
  - ・ TOPICS

先日、川崎で20年以上、子育て支援の事業を行っている「ままとんきっず」というNPOの代表、有北いこさんとお話をする機会がありました。

川崎市と専修大学が共同で行っている「KS(川崎・専修)ソーシャル・ビジネス・アカデミー」という半年間の市民向け講座があるのですが、私は、その前身の「KS コミュニティ・ビジネス・アカデミー」を受講しました。自宅のすぐ近くに専修大学のサテライト教室があり、そこが会場だったので何の気なしに受講したのですが、夜と土曜日の講義、実習にレポート作成と、たいへん苦勞しました。その講座での実習先が「ままとんきっず」で、有北さんとお目にかかったのは、そのとき以来、約1年半ぶりということになりました。

「ごぶさたして、申し訳ありません…」とあいさつをすると、この間にまた新しいNPOを立ち上げたのだと、パンフレットを見せてくれました。「まめな人生」という名前の団体で、0歳から100歳が対象という、世代間交流を目的とした活動をしているとのこと。川崎市多摩区の住宅地の中の小さなコミュニティ・カフェ「まめり」が拠点です。



画像クリックで「まめな人生」ブログへ

「こんな苦勞することを始めるつもりはなかったんだけどねえ…」と苦笑いをしていた有北さんですが、新しいNPOでの頭痛の種は、退職世代の男性なのだそうです。曰く、「とにかく、腰が重いよ！」

有北さんほどのフットワークの軽い人から見れば、それはそうだろうと思います。あくまでも一般的な傾向ですが、男性のほうが納得するまでは動けないという人が多いでしょう。それはそれでよい部分もあるのですが、資源の限られた地域の中で活動をするときには、ちょっと不利かもしれません。

ソーシャル・ビジネスとかコミュニティ・ビジネスと呼ばれるものは、ほとんどの場合、十分な資源(端的に言うと、資金、お金です)を持ち得ません。ですから、このビジネスでは「とりあえず、身近にある使えるものはなんでも使う」ということが第一のルールとなります。それは「冷蔵庫の中に鶏の細切れとタマゴがあるし、タマネギもあったはずだから、親子丼にしましょ。鶏肉はちょっとしかないけど、タマネギをいっぱい入れたら十分、十分」と、ありもので献立を一瞬のうちに決められる感覚(達人になれば、それを他人の家の台所でもできてしまう)に似ていて、確かにサラリーマンを40年やった人よりも、主婦を40年やった人のほうが有利そうです。

キャンプもまさに同じようなものだと思うのですが、たいして儲かりそうにもない(けれどとっても大事な)ことをやるためには、「使えるものはなんでも使う」という少々の凶々しさ、おおざっぱさに軽率さ、そして、「もう、大変なのよ」と言いながらなぜか笑顔でいられる鈍感さ(「鷹揚さ」と言ったほうがよいかしら…)が必要なのだらうと思います。でも、なかなか難しいですね。

事務局長 金山竜也

都道府県キャンプ協会事務局担当者のみなさまへ：県協会内での情報共有を図るため、協会役員の方々への転送をお願いいたします。

## I. 11月6日(火)は青少年センターが点検停電のため臨時閉局します

11月6日(火)、国立オリンピック記念青少年総合センターの電気設備定期点検が行われ、全館停電となりますので、日本キャンプ協会事務局は臨時閉局します。

FAXは受信できないことがありますので、ご注意ください。メールは受信可能ですが、お問い合わせ等への対応は11月7日(水)以降となってしまいます。ご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。

## II. 課程認定校(B団体)におけるキャンプディレクター2級(MD)養成について

課程認定校(B団体)におけるキャンプディレクター2級マネジメントディレクター(MD)養成については、平成23年度、24年度の2年間にわたって試行を続けてきました。その中であった指摘や要望を受け、いくつかの改良を行った上で、平成25年度より本実施に移行することになりました。該当する課程認定団体に対しては、すでに実施要項をお送りしています。

課程認定校(B団体)は、事前申請を行うことで、平成25年度よりキャンプディレクター2級(MD)の養成を行うことができます。

(参考) 公益社団法人日本キャンプ協会のキャンプ指導者資格と養成団体

資格名称	養成団体
キャンプディレクター1級	日本キャンプ協会
キャンプディレクター2級 マネジメントディレクター	2級MD課程認定団体(B団体)・日本キャンプ協会
キャンプディレクター2級 プログラムトディレクター	都道府県キャンプ協会(A団体)・日本キャンプ協会
キャンプインストラクター	C I 課程定団体(A・B・C団体)

## III. デイプログラム保険の記入方法が一部変更になりました

会員のみなさまにご利用いただいている保険のうち、「デイプログラム保険」申込書の記入方法が一部変更されました。これまで「事業名」を記入していた欄に、「種目名(実際に行う活動の内容)」を書いていただくこととなります。保険掛金が種目によって異なる(保険会社の基準で事故の危険度が高いものほど掛金が高くなる)のですが、事業名(たとえば「わくわくデイキャンプ」といったもの)では、実際に何をすることがわからず、掛金を決めることができないため、今回の変更となりました。

種目名については、以下のリンクからデイプログラム保険申込書をダウンロードし、3ページ目の一覧をご参照ください。

[http://www.camping.or.jp/download/day\\_PDFfile1\\_1.pdf](http://www.camping.or.jp/download/day_PDFfile1_1.pdf)



日本キャンプ協会では、一般の傷害保険より補償内容を充実させ、簡単な手続でご利用いただける「キャンプ保険(国内旅行傷害保険)」と「デイプログラム保険(レクリエーション保険)」を用意しています。それぞれ保険期間や補償内容、利用方法などが異なりますので、行う事業にあわせて適切な保険をお選びください。 [詳細はこちら http://www.camping.or.jp/hoken.html](http://www.camping.or.jp/hoken.html)

## IV. 平成24年度キャンプディレクター特別認定について

都道府県キャンプ協会の推薦によるキャンプディレクターの特別認定について、9月30日をもって締め切りました。キャンプディレクター1級195名、キャンプディレクター2級22名の計217名に認定のお知らせを送り、現在、手続きを進めています。

この特別認定は、都道府県キャンプ協会における指導者養成などの事業を強化するため、今後継続的に関わってくださる方を対象に資格をお認めしたものです。申請をされた各協会は、今回認定された方々が積極的に事業運営に関わることのできるよう、十分な働きかけをお願いいたします。

BUCや各種研修等は日本キャンプ協会 WEB サイト内「イベントカレンダー」でもご紹介しています。

# 各都道府県キャンプ協会事務局担当者みなさまへ

キャンプインストラクターの今年度登録の受け付けは 12 月 14 日までです

新規キャンプインストラクターの今年度登録分の受付は、12 月 14 日(金)で締め切ります。今年度分での登録を希望される場合は、お早めにお送りください。

平成 25 年 4 月からの登録を希望される場合は、講習が終了してもすぐに送らず、12 月 15 日以降に日本キャンプ協会事務局にお送りください。この場合、会員証の発行までかなり間が空くこととなりますので、講習会受講生に会員サービスの開始が平成 25 年 4 月以降である旨、必ずお伝えいただきますよう、よろしくお願いたします。

県協会の実施する「広域事業」「公益性の高い事業」の支援を行います ～応募締切 12 月 15 日～

平成 25 年度にブロックで共同実施したり、県協会が地域の関係他団体と協力して実施する、キャンプ・ムーブメントの拡大に資する事業に対して支援を行います。これは平成 23 年度に策定した中期総合計画に則った施策で、各地域でのキャンプ協会の認知を高めるために、地域に根ざした事業が広く行われるよう支援するものです。

本支援事業は、第 1 期として平成 25 年度から 27 年度の 3 年間で予定していますが、まずは平成 25 年度分の募集を行います。

対象となる事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・ブロックもしくは複数の県協会が協働して実施するもの</li><li>・県協会が関係他団体と協働して実施する、広く一般を対象にしたもの</li><li>・県協会が関係他団体と協働して実施する、新規性、公益性が高いもの</li></ul> <p>※既存の事業も対象とします。(最大 3 年間) ※事業完了後に事業報告・収支報告の提出が必要です。 ※具体的な支援の方法、手続きの詳細については別途規定します。</p>
支援の内容	資金提供やスタッフトレーニングにつながるアカデミー事業の実施、物品提供など (最大 20 万円相当)
応募締切	平成 24 年 12 月 15 日 (結果は平成 25 年 1 月下旬に通知します)

本事業の趣旨、対象となる事業、応募方法等の詳しい内容については、10 月上旬に各県協会事務局宛にお送りした募集要項をご覧ください。(都道府県キャンプ協会事務局ポータルサイトからもダウンロードできます)

## NCAJ CALENDAR

これまで

9/28	第 2 回 アウトドアチャレンジ運営協議会	@スカウト会館
9/29-30	東京キャンプフェスティバル 2012 (関東ブロックミーティング)	@おにし青少年野外活動センター
10/1	第 4 回 CAMPING 編集委員会	@国立青少年センター
10/5	メールマガジン CAMPING News vol.57 発行	
10/14	第 3 回 出会いと体験の森へ キャンプリーダー交流塾	@東京 YMCA 東陽町ウエルネスセンター
10/23	第 6 回 常務会	@国立青少年センター
10/24	第 3 回 アウトドアチャレンジ野外力検定実行委員会	@国立青少年センター
10/24	第 8 回 出会いと体験の森へ実行委員会	@スカウト会館
10/25	事務局ミーティング	

これから

10/26	メールマガジン CAMPING News vol.58 発行	
10/27	第 3 回 あつまれ! 秋のキッズフェスタ / 体験の風をおこそうフォーラム	@国立青少年センター
10/27-28	北海道キャンプ協会 20 周年記念事業 (北海道・東北ブロック会議)	@札幌エルプラザほか
10/27-28	第 1 回 九州キャンプ大会 (九州・沖縄ブロック会議)	@八女市上郷地区交流センター
11/6	日本キャンプ協会事務局臨時閉局 (設備点検のため)	
11/11	アウトドアチャレンジ・野外力検定チャレンジ編	@国立青少年センター
10/16	メールマガジン CAMPING News vol.59 発行	
11/19	第 7 回 常務会	@国立青少年センター
11/20	CONE 安全委員会	@国立青少年センター



## TOPICS

# 2013 ACA National Conference



アメリカキャンプ協会 (American Camp Association) の年次大会が、2013年2月にテキサス州ダラスで行われます。

この大会は、キャンプ場のオーナーやキャンプで働く人たち、キャンプに関連する研究を行う研究者やキャンプ用品の商売をしているサプライヤーなどが一堂に会する大きなイベントです。児童心理やコーチングなどの専門家による基調講演や、キャンプ用品の見本市、100を超えるエデュケーション・ブレイクアウト(分科会)も行われ、若いキャンプスタッフや学生たちにとっての学びの場ともなっています。さらに、ただ座って話を聞くだけでなく、共通の関心を持つ人たちが集まり、語り合う時間もあります。朝にはコーヒーとベーグルをほおぼりながら、夜はナイトキャップ(寝酒)を楽しみながらリラックスして、ともかく名刺交換。しゃべるのが苦手でも、メールなどを通じていろんなことを教えてもらうチャンスはいくらでも作ることができます。

ちなみに、分科会での発表はアメリカキャンプ協会の会員になれば、誰でもエントリーすることができます(今年度のエントリーは終了)。毎回多数の応募があって選考が行われるので、なんでもいいというわけではありませんが、チャレンジする価値はあるのではないのでしょうか。今回は私たちがグリーンキャンプでお世話になっている El Tesoro de la Vida のお膝元、テキサスでの大会ですので、現地の方と共同で発表に挑戦します。1時間以上の英悟での発表は正直怖いですが、感謝の気持ちを伝えるよい機会になると思っています。

また、この大会はキャンプの国際交流の場ともなっています。大会の前には国際キャンプ連盟(ICF)主催のツアーがあり、周辺のキャンプ場を訪ねたり、テキサスの自然や文化を満喫したりすることができます。また、初日の夜にはアメリカキャンプ協会会長主催の国外参加者向けレセプションがあり、さらに多くの人と知り合うことができます。こういう場合は、最初は少し居心地が悪いものですが、ぎこちない交流でもそこから思いがけない機会が生まれるものです。

多くの人と出会ったり、キャンプの最新トレンドを知ったりすることのできる絶好の機会ですので、ぜひご参加ください。

日程: 2013年2月12日(火)~15日(金)

会場: ハイアットリージェンシー・ダラス (テキサス州ダラス)

大会ホームページ <http://www.acacamps.org/conference>

- 参加費にはACA会員割引や学生割引、早期申込み割引(~12/17)などさまざまな設定がありますので、詳しくは[参加申込みフォーム](#)をご覧ください。(大会HPの「Registration」参照)
- 国際キャンプ連盟主催のキャンプツアーは別途参加費150ドルと、各自で宿泊の手配が必要です。
- 大会に関するQ&Aは[こちら](#) (大会HP参照)

ご不明の点がありましたら遠慮なく日本キャンプ協会(金山)までお問い合わせください。



昨年のICFツアーの様子  
アトランタ近郊のキャンプ場



分科会のひとこま  
キャンプ場のアメリカ障害者法改正への対応



いっしょに楽しむセッションも  
世界のキャンプゲーム&キャンプソング



公益社団法人日本キャンプ協会 Monthly Report vol.7 2012/10/25

発行者: 公益社団法人日本キャンプ協会 事務局長 金山竜也  
お問い合わせ・電話: 03-3469-0217 e-mail: [ncaj@camping.or.jp](mailto:ncaj@camping.or.jp)



Monthly Report vol.8は11月26日(月)ころの発行を予定しています。